

特派員レポート
広報特派員によるスナップレポートをお届け

園児や保護者の安全を守るために

7月19日(金)／すぎと幼稚園 (大字清地)



杉戸警察署の協力のもと、町立幼稚園の先生を対象としたバス送迎時における不審者対応訓練を実施しました。不審者対応に関する講話から実践まで行い、緊急時の安全確保の行動について学びました。事件や事故が多く起こる世の中なので、大切な命を守るためにも日頃から訓練し、備えておくことが大切だと改めて実感しました。(広報特派員 染谷 美由紀、谷藤 恵美)

夜の図書館を満喫

7月21日(日)／カルスタすぎと (大字大島)



抽選で当たった町内在住の小学6年生を対象に、図書館お泊り会が開催されました。子ども達は、夜の図書館で、普段は見ることができない図書館内を見学した後、好きな体勢でくつろぎながら、好きな本をたくさん読むことができた最高の時間を過ごしていました。保護者からは、来年度以降も企画してほしいと好評でした。(広報特派員 谷藤 恵美)

きれいに剪定されました

7月25日(木)／保健センター (大字堤根)



1年生の早い段階から技術を身につけられるようにとのことから県立杉戸農業高等学校 造園科1年生総勢39名により、保健センター敷地内の樹木剪定が行われました。熱い中での作業で大変だったと思いますが、熱心に取り組んでいる姿はとても印象的でした。(広報特派員 木村 沙織)

将来の進路選択に備えて

6月26日(水)、27日(木)／高等学校見学



杉戸中学校の保護者約120名が、大型バスで2日間に分けて高校めぐりに参加しました。各校の先生より、高校の特徴や力を入れて指導されているところ、部活動等のお話を伺うと同時に、施設見学も行いました。参加された保護者からは、たくさんの高校を見学することができて良かった、各々の高校の特徴を知ることができて非常に良かったとの感想を聞くことができました。今後の進路選びに有意義な時間となったことでしょう。(広報特派員 染谷 美由紀、谷藤 恵美)

核兵器のない平和な世界を目指して

7月9日(火)／杉戸町役場 (清地2丁目)



核兵器のない世界を目指して、今年で61回目を迎える2019年原水爆禁止国民平和大行進が、5月6日(月)から東京(夢の島公園)、北海道(礼文島)、四国コース(高知・愛媛県境)からスタートし、杉戸町まで来ました。原水爆を禁止し、核兵器のない世界の実現のためにみなさん、1歩でも2歩でも一緒に歩きましょう。(広報特派員 渡辺 光子)

元気に夏を乗り切ろう

7月18日(木)／保健センター (大字堤根)



「夏こそ体力をつけよう」をテーマとし、食生活改善推進員の皆さんに教えていただきながら、みんなで簡単・おいしい・ヘルシーな料理を作りました。16名の方が参加し、回鍋肉・きゅうりとわかめの酢の物・麩(ふ)の卵とじ、二色ゼリーを作り、おいしくいただきました。皆さんもおいしいものをたくさん食べて、元気に夏を乗り越えましょう！(広報特派員 渡辺 光子)

7月21日(日)／第1回サッカー教室

子どもたちにボールを蹴る楽しさを教えたい！

白井理恵先生(2014年日本女子代表)、竹山裕子先生(元浦和レッズレディース)、岩田先生(元早稲田大学コーチ)をお招きして、「第1回サッカー教室」を開催しました。選手・コーチ総勢60名が南グラウンドに集まり、「楽しむこと、感謝すること」、「自ら考え取り組むこと」、「仲間と協力すること」の大切さを学び、有意義な時間となりました。



今回のスクールをきっかけとして、サッカーをしたい子供たちが増えてくれることを期待しています。

7月28日(日)／第4回高野台ゆかた風鈴祭り

華やかな浴衣を身にまとい、観客を魅了！

杉戸高野台駅西口くすのき通りにて、「第4回高野台ゆかた風鈴祭り」が開催されました。涼やかな風鈴の音色に彩られながら、ストリートライブ、ダンスパフォーマンス、打ち水大作戦などが行われました。



メインイベントの「高野台ゆかたコレクション」では、多数の参加者が華やかな浴衣を身にまとい、観客を魅了しました。ご参加された皆様、ありがとうございました。

7月28日(日)／アグリ夏のまつり

昼に夜に楽しみ方は盛り沢山！

アグリパークゆめすぎと(大字才羽)にて、第17回アグリ夏のまつりが開催されました。梅雨明け間近の好天の中、ダンスステージや歌謡ショーなどステージパフォーマンスが会場を盛り上げ、クライマックスの花火では最高潮となりました。



会場には多くの来園者が集まり、大きく花開く花火に歓声と拍手が沸き起こり、アグリ夏の夜の夜を楽しんでいただきました。

7月3日(水)／自叙伝寄贈

障がい者への理解を深めるために

町内で、知的障がい者の福祉農場「致良知」を運営されている葛西武次氏が、自らの経験をまとめた本を出版され、町内の各学校等に寄贈いただきました。



古谷町長は、「貴重な経験をまとめられた本です。教育現場等で活用させていただきます。」とコメントしました。

7月6日(土)／杉戸町女性消防団・県外研修

震災から8年 友好都市 富岡町へ

杉戸町女性消防団「すきゅーと」では、消防団員としての更なる知識の習得・向上を目的に、杉戸町の友好都市である福島県双葉郡富岡町を訪問し、研修を行いました。



当日は、富岡町消防団と意見交換を行い、町内の復興状況や帰還困難区域を視察しました。今回の貴重な経験を、今後の消防団活動に活かしていきます。

7月19日(金)／表敬訪問

シルバースポーツ大会3位入賞 喜びを報告

杉戸町老人クラブ連合会員の大坂勢津子氏、百瀬かつ子氏、本多均氏が、熊谷スポーツ文化公園で開催された彩の国プラチナフェスティバルにて、チームが3位に入賞した喜びを報告するため、古谷町長を表敬訪問しました。



チームの皆さんは、「全108チームの中で3位に入賞することができ、たいへん満足しています。」とコメントされました。